

## 中間テスト 計算機応用 5E

2003.06.18

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

### 1 UNIX コマンドとコンパイル

(1) 以下の文章の( )に適当な語句を埋めよ。 (各 2 点)

- カレントディレクトリーのパスを調べるコマンドは、( )です。
- 親ディレクトリーへ移動するコマンドは、( )です。
- サブディレクトリー `hogehoge` に移動するコマンドは、( )です。
- カレントディレクトリーにあるファイルやサブディレクトリーの名前を調べるコマンドは、( )です。
- ファイルを削除するコマンドは、( )です。これで、`hogehoge` と言うファイルが削除されます。

(2) C 言語のソースファイル「`hoge.c`」をコンパイルして、「`calc`」という実行ファイルを作りたい。以下の場合に応じて、そのコマンドを記述しなさい(各 2 点)

- `hoge.c` に数学関数が含まれていない場合
- `hoge.c` に数学関数が含まれている(`math.h` が有る)場合

### 2. C 言語

(1) 基礎(各 3 点)

- 識別子とは、変数や記号定数、関数などにつける名前です。この名前に用いることができる文字を示しなさい。

- コメント文を書く方法を示せ。

(2) 変数とデータの型 (6 点, 8 点)

- 下表の変数宣言の表を埋めよ。

型名	変数名	変数宣言
文字型	<code>a, b</code>	
整数型	<code>i, j</code>	
倍精度実数型	<code>x, y</code>	

- 変数の適用範囲に関して、①～⑧を選択して表を埋めよ。

種類	宣言場所	メモリ配置タイミング	メモリ消滅タイミング	変数適用範囲
	関数内			
	関数外			

- |               |           |
|---------------|-----------|
| ①外部変数         | ②自動変数     |
| ③関数コール時       | ④プログラム起動時 |
| ⑤関数処理終了時      | ⑥プログラム終了時 |
| ⑦どの関数からでも使用可能 | ⑧宣言した関数のみ |

### (3) 制御文 (各 2 点)

- `for` 文の実行順序で正しいのはどれか。  

$$\text{for}(\text{初期値}; \text{継続条件式}; \text{再設定式})\{\text{文}\}$$



答え \_\_\_\_\_

- `do while` 文で正しいのはどちらか。  

$$\text{do } (\text{条件式}) \text{while }\{\text{文}\}$$

- ① 最初は、文を実行後、条件式を判断する。
- ② 最初は、条件式判断後、文を実行する。

答え \_\_\_\_\_

### (4) 配列 (6 点, 2 点)

- 下表の配列宣言の表を埋めよ。ただし、配列の型は倍精度実数型とし、配列名は `x` とする。

次元	要素数	配列宣言
1	100	
2	$100 \times 100$	
3	$100 \times 100 \times 100$	

- 宣言により要素数 100 の配列を用意した。配列の添え字として使える番号の範囲を示せ。

### (5) 関数 (3 点, 3 点, 4 点, 2 点)

- C 言語のプログラムに必ず書かれる関数名を示しなさい。

- 以下の条件で、関数を作成する。プロトタイプ宣言を書け。

- 関数の名前は、`myfunc`
- 戻り値は、倍精度実数
- 引数は、倍精度実数が 1 個と、整数が 2 個。変数名は、適当でよい(受験者が決めろ)。

- 関数の呼び出す側の実引数と、呼ばれる側の仮引数の書き方を表に示せ。実引数を `a`、仮引数を `y` とする。仮引数の型は不要である。

データの渡し方	実引数	仮引数
値渡し		
アドレス渡し		

- データの渡し方のうち、実引数に影響を与えるは、どちらか(値渡し or アドレス渡し)？

### 3. C 言語のプログラム

- (1) ディスプレイに「Hello World !!」と書き出すプログラムを作成しなさい。かぎ括弧は書き出し不要(15 点)  
 <注意> 全て分からなくても、分かる範囲をできるだけ、記述すること。

- (2) 1~100 の和を求めて、ディスプレイに書き出すプログラムです。下線ア、イを示せ。(各 2 点)

```
#include <stdio.h>
main()
{
    int a, b;
    a = b = 0;
    ア (a=1; イ; a++) {
        ウ;
    }
    printf("b = %d\n", b);
}
```

答 (ア) \_\_\_\_\_  
 (イ) \_\_\_\_\_  
 (ウ) \_\_\_\_\_

- (3) (2)のアと異なる命令を用いて、1~100 の和を求め、その結果を表示するプログラムを示せ。ここは、努力の割に配点は低いので、他の問題ができた後、この問題を解くこと。(5 点)

- (4) アドレスを渡すことにより、main 関数の変数 a と b の値を関数 swap で交換している。引数である下線アとイを示せ。更に交換に必要な文下線ウを示せ。(各 2 点)

```
#include <stdio.h>
void swap(イ);
main()
{
    int a, b;
    a=1;
    b=-1;

    swap(ア);
    printf(" %d %d\n", a, b);
}

void swap(イ)
{
    int c;
    ウ;
    *a=*b;
    *b=c;
}
```

答 (ア) \_\_\_\_\_  
 (イ) \_\_\_\_\_  
 (ウ) \_\_\_\_\_

- (5) ファイル(calresult)に、変数の値と三角関数の値を書き出している。ファイル処理に関する下線ア～オを示せ。(各 2 点)

```
#include <stdio.h>
#include <math.h>
main()
{
    ア *out;
    double pi=4*atan(1);
    double theta, s, c, t;
    int i;

    out = イ("ウ", "w");
    for(i=0; i<=100; i++) {
        theta = i*pi/100;
        s = sin(theta);
        c = cos(theta);
        t = tan(theta);
        エ(out, "%f %f %f %f\n", theta, s, c, t);
    }
    オ(out);
}
```

答 (ア) \_\_\_\_\_  
 (イ) \_\_\_\_\_  
 (ウ) \_\_\_\_\_  
 (エ) \_\_\_\_\_  
 (オ) \_\_\_\_\_